

滝河新聞

たきかわしんぶん

「滝河新聞」は滝川河川事務所が行っている取り組みや工事、イベント、地域の情報など様々な話題を取り上げていきます。

※初冬の砂川遊水地

第12号

平成29年3月28日

北海道開発局札幌開発建設部 滝川河川事務所

平成28年度の取り組みや出水などについて振り返ります。

<訓練>

出水期に向け各種訓練を行い、操作方法の再確認を行いました。

砂川遊水地操作訓練

実施日：H28.6.23 参加者：職員ほか

樋門操作訓練

実施日：H28.7.20 参加者：職員、協定業者

救急内水訓練

実施日：H28.6.14 参加者：職員、自治体



<点検・巡視>

出水期に向け施設等の点検や自治体との合同巡視を実施しました。

堤防点検 H28.5.16～8.5

合同巡視 H28.6.22・27

許可工作物点検 H28.6.29・30



<滝川タイムライン>

平成27年度から関係36機関と検討を進めてきた滝川タイムライン試行版が完成し、8月3日に協定式を行いました。

8月の出水で早速運用されました。



<出水>

8月17日～8月31日の間5つの台風(第6,7,11,9,10号)が北海道に上陸・接近し、昭和56年以来の記録的な降水量となり、特に台風第9号により8月23日に納内水位観測所ではん濫危険水位を超過し、深川市納内地区の無堤部で浸水が発生しました。



事務所管内において石狩川などの水位が高い状態が続いたため、内水氾濫を軽減するため、事務所が管理する排水機場3箇所、救急内水機場5箇所にて延べ約147時間稼働し、浸水被害の軽減を行いました。

また、幌加内町、滝川市、妹背牛町、砂川市の要請により、北海道開発局所有の災害対策車(排水ポンプ車)を派遣し、内水排除を実施したほか、災害協定業者に依頼し水中ポンプによる内水排除も行いました。

8月22日早朝に完成後初めて砂川遊水地に越流堤より石狩川の流水が越流しました。

遊水地内にパンケ歌志内川などの水と合わせ、約380万立方メートル(札幌ドーム約2.4個分)を貯水し、下流の洪水被害軽減しました。



池の前排水機場



排水ポンプ車(妹背牛町)



排水ポンプパッケージ(深川市納内)

<河川清掃>

今年も団体・自治体と河川清掃を実施しました。

- H28.5.12 砂川遊水地 91名(下覧権、建設業協会、砂川市)
- H28.5.29 石狩川(滝川) 89名(NPOまち川、町内会、自衛隊、北海道、滝川市ほか)
- H28.5.30 徳富川(新十津川) 119名(新十津川町、老人クラブ、建設協会、区長会ほか)
- H28.8. 3 石狩川(深川) 200名(深川市、環境衛生協会、町内会、少年野球団ほか)



砂川遊水地



石狩川(滝川)

<環境防災教育>

河川環境や防災の学習を実施しました。

●環境学習

水生生物・魚の観察、河川水の透視度などの学習

一已小学校 H28.9.7

幌加内小学校 H28.9.13

●防災教育

5年生理科「流れる水のはたらき」について、学校での授業のほか、滝川地区地域防災施設(川の科学館)で学習

滝川西小学校 H28.11.10~21



一已小学校



幌加内小学校



滝川西小学校

<イベント>

砂川遊水地では、毎年各種のイベントが開催されているほか、植栽等による環境整備も行われています。

<主なイベント>

H28.6.1	第13回パンケ歌志内川河岸親水広場植栽会	NPOオアシス
H28.7.7	タナバタイム	滝川河川事務所
H28.7.9~10	第21回石狩川下覧権	石狩川下覧権
H28.7.31	防災フェスティバル	NPOオアシス
H28.8.5	第22回ラブリバー砂川夏まつり 第46回砂川納涼花火大会	砂川夏まつり実施本部
H28.9.27	あじさいの会15周年記念事業	あじさいの会
雨天中止	THE祭2016	THE祭実行委員会



石狩川下覧権



砂川納涼花火大会



防災フェスティバル



パンケ歌志内川
河岸親水広場植栽会



あじさいの会

北海道で初めて全国企画巡回展を砂川遊水地管理棟で実施しました。

●雨といきもの展 H28.1.14~2.12

平成29年度は、以下を予定しています。

◆雨といきもの展

H29.4.29~5.21 滝川地区地域防災施設

◆ゲリラ豪雨展

H29.4.29~5.21 砂川遊水地管理棟

H29.5.27~6.18 滝川地区地域防災施設

